

# 業務部速報

No. 38

発行 13. 2. 18

JR東労組 業務部

## 申5号 60歳以降の働きがいと安定した生活の実現 を求める申し入れ交渉

これまでの65歳定年制におけた交渉（人賃、申4号、8号）を踏まえ、直面する課題について会社と議論！

### 第1項：65歳定年制実現に向けて議論を継続すること！

**組合**・我々の主張は65歳定年制実現が大前提！

**会社**・現制度で65歳までの雇用は確保  
・環境の変化があれば検討するが、現時点ではその環境にはない

65歳定年制について継続議論することを確認し、無年金となる当面の課題について議論をする！

### 第2項：エルダー雇用の賃金水準は、年金等を含めた現行の水準を維持すること！

**組合**・国鉄改革を担った先輩方が安心して安定した生活を送れるようにすること！  
・年金支給開始年齢の引き上げはエルダー制度の前提が変わったこと！  
・年金部分を補填すること！

**会社**・年金はあくまでも国の制度。年金部分を会社が補填する義務は無い  
・エルダー社員が、安定した生活を維持できるようには検討をする  
・年金部分を全て補填する考えではない。現在の賃金水準は世の中全体では高い水準

安定した生活が維持できるよう検討することを確認し、検討結果を早急に回答することを求める！

### 第3項：本人希望を尊重し、現地現職とすること！

**組合**・エルダー社員の働きがい、60歳まで今の職場で働きたいという声が多いことから現地現職を基本とすること！

**会社**・60歳再雇用、原則出向という制度を継続する考えは変わらない  
・世代交代、技術継承等の問題でこれまで以上に本体で活躍する場が増えると想定  
・働く場所についてはあくまでも人事異動であり、任用の基準に基づいて行う

本体で活躍する場が増えるよう、継続議論することを確認し、改めて現地・現職を要求！

エルダー組合員の働きがい向上のため、交渉を継続していきます！